

## ま え が き

このテキストは、「表計算練習ソフト」を使って、はじめてパソコンによる表計算を学ぶ方に、いささかなりとも寄与したいという意図から開発したものです。

このテキストでは、特に次の五つのことを基本としました。

1. パソコンによる表計算への道案内としていただくため、簡単な機能と内容とにしました。
2. 身近な例を取り上げ、理解しやすいようにしました。
3. この教材は、学習をするみなさんの学習環境がさまざまであることから、自学自習方式としました。
4. 文章は、できるだけやさしいことばで表現することにつとめました。
5. パソコンの画面を多く掲載し、学習内容及び学習進捗の確認を容易にできるように配慮しました。

このテキストの開発は、つぎの方々にご執筆をお願いしました。短期間にご執筆をいただきましたので、今後の実践をとおして、必要に応じ修正をしたいと考えてます。

最後に、ご執筆いただいた「高年齢ホワイトカラーの職域拡大のためのコンピューター訓練システムの開発委員会」教材開発部会小委員会の開発委員ならびに資料等のご協力をいただいた諸氏に心から深く感謝の意を表します。

### 開発委員（五十音順 敬称略）

砂 沢 恵 子	宮城障害者職業能力開発校
泉 智 之	雇用促進事業団 関東職業能力開発促進センター
大江 康 二	雇用促進事業団 小山職業能力短期大学校
河原 寿美子	OA インストラクター
菅野 陸 朗	日本電信電話株式会社
川井 正 治	東京都立大塚高年齢者高等職業技術専門校
木村 亨	雇用促進事業団 滋賀職業能力開発促進センター
木場 俊 明	東京都立品川高等職業技術専門校
高橋 公 一	雇用促進事業団 八幡職業能力開発促進センター
山田 稔	ベアーズエンジニアリング株式会社
山田 和 夫	東京都立亀戸高等職業技術専門校
山川 明 子	職業能力開発大学校 研修研究センター 開発研究部
浅井 清 美	職業能力開発大学校 研修研究センター 開発研究部
秩父 和 恭	職業能力開発大学校 研修研究センター 開発研究部
高橋 辰 榮	職業能力開発大学校 研修研究センター 開発研究部

### 協力者

小池 克 宏 株式会社 野村総合研究所

平成7年1月

職業能力開発大学校  
研修研究センター  
所長 城 哲 也

# 学習ガイダンス

☆ このテキストは、「表計算練習ソフト」を使って、パソコンによる表計算をはじめて学ぶための学習者用補助教材です。

☆ 学習をはじめる前に、次の学習登録票にコード等を記入してください。

<u>学 習 登 録 票</u>	
1. 学習者コード	<input type="text"/> — <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
2. 氏 名	

学習者コードは、与えられたものをお使いください。

☆ この訓練システムは、あなたとテキスト及びコンピューターとの連携により、マイペースで学習できます。

さあチャレンジしてみましょう。

次のページへどうぞ

# 付 録

付録として、日本語入力の際の文字の変換や入力モードの切り換え方法と、表計算練習ソフトの機能をコマンドメニュー別にまとめた表を掲載しましたので、参考にして下さい。

## 1. 文字の変換と入力モードの切り換え方法

漢字に変換	文字を入力しスペースキーを押す
カタカナ（全角）に変換	文字を入力し <b>f・7</b> キーを押す
カタカナ（半角）に変換	文字を入力し <b>f・8</b> キーを押す
アルファベット（全角）に変換	文字を入力し <b>f・9</b> キーを押す (かな入力の場合は、カナ表示ランプを消灯する)
アルファベット（半角）に変換	文字を入力し <b>f・9</b> キー、 <b>f・8</b> キーを押す (かな入力の場合は、カナ表示ランプを消灯する)
ひらがなに変換	カナやアルファベットに変換した文字をひらがなに戻すには、 <b>f・6</b> キーを押す
入力モードの切り換え	<b>f・10</b> キーを押すごとに入力モードが あ連R漢 → 半角 → 1-D → 記号 となる

## 2. 表計算練習ソフトの機能（コマンドメニュー別）

コマンドメニュー		機 能
Wワークシート	S列幅変更	セルポイントがある列の表示幅を変更する
	E全消去	画面のワークシートのデータと設定を全て消去
	X罫線	罫線を引いたり消去したりする
R範囲	E消去	指定したデータの消去を行う
	V値複写	指定したデータの複写を行う（式や関数のデータもその計算結果だけが複写される）
C複写		指定したデータの複写を行う（式や関数のデータもその形式のまま複写される）
M移動		指定したデータを指定した場所に移動する
Fファイル	R呼出し	既に保存してあるワークシートファイルをディスクから呼び出す
	S保存	作成したワークシートをディスクに保存する
P印刷	R範囲	ワークシートの中で印刷したい範囲を指定する
	G開始	印刷を開始する
	Q終了	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">P印刷</span> を終了する
Gグラフ	X	グラフの横軸につけるラベル名の範囲を指定する
	A	棒グラフの高さになるデータの範囲を指定する
	Vグラフ表示	指定された範囲のグラフを作成し表示する
	P印刷	表示したグラフを印刷する
	Q終了	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">Cグラフ</span> を終了する
Q終了	N中止	終了するのを中止する
	Y終了	表計算練習ソフトの実行画面を終了する

ISSN-1340-2420  
教材情報資料No.31

パソコンによる読み書き計算  
－表計算を学ぶ－

発行 1995年3月  
発行者 雇用促進事業団  
職業能力開発大学校 研修研究センター  
所長 城 哲也  
〒229 神奈川県相模原市橋本台4-1-1  
電話 0427-63-9005 (代表)

印刷 株式会社 相模プリント  
〒229 相模原市東橋本1-14-17  
電話 0427-72-1275(代)